

2012年6月期 第1四半期 決算説明資料



株式会社 マクロミル

証券コード: 東証1部 3730

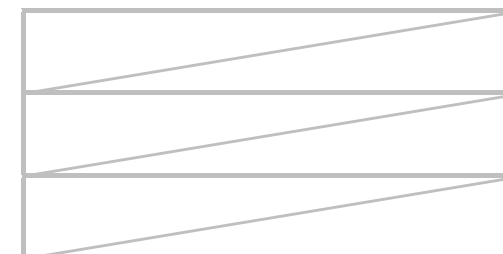
2012年6月期 第1四半期 決算の概要

(単位:百万円)

		第1四半期会計期間 (7/1~9/30)			通期業績予想 (7/1~6/30)	
		2012年6月期	2011年6月期	前年比	(進捗率)	
連結	売上高	3,204	2,848	112.5%	14,200	(22.6%)
	経常利益	661	582	113.7%	2,900	(22.8%)
	経常利益率	20.7%	20.4%	+0.3pt	20.4%	(+0.3pt)
	特別損失	3	92	4.1%	-	-
	当期純利益	342	283	121.0%	1,500	(22.9%)

※ご参考

単体	売上高	3,185	2,840	112.1%
	経常利益	790	574	137.6%
	経常利益率	24.8%	20.2%	+4.6pt



(注) 当社は、2010年8月1日付でヤフーバリューインサイト株式会社のマーケティングリサーチ事業を吸収分割により承継しております。

トピックス

前年同期比・前Q比ともに増収増益を維持

- **売上高** : 前年比 112.5%、前Q比 107.8%
経常利益: 前年比 113.7%、前Q比 180.2%
- **電力不足等の影響が懸念されたが、売上高は堅調に推移し
ほぼ計画通りに着地**
- **前期に発生した統合関連費用等がなくなり、経常利益は大きく改善**
→単体経常利益率 : 24.8%
→連結経常利益率 : 20.7% (単体との差は連結子会社における先行投資による)

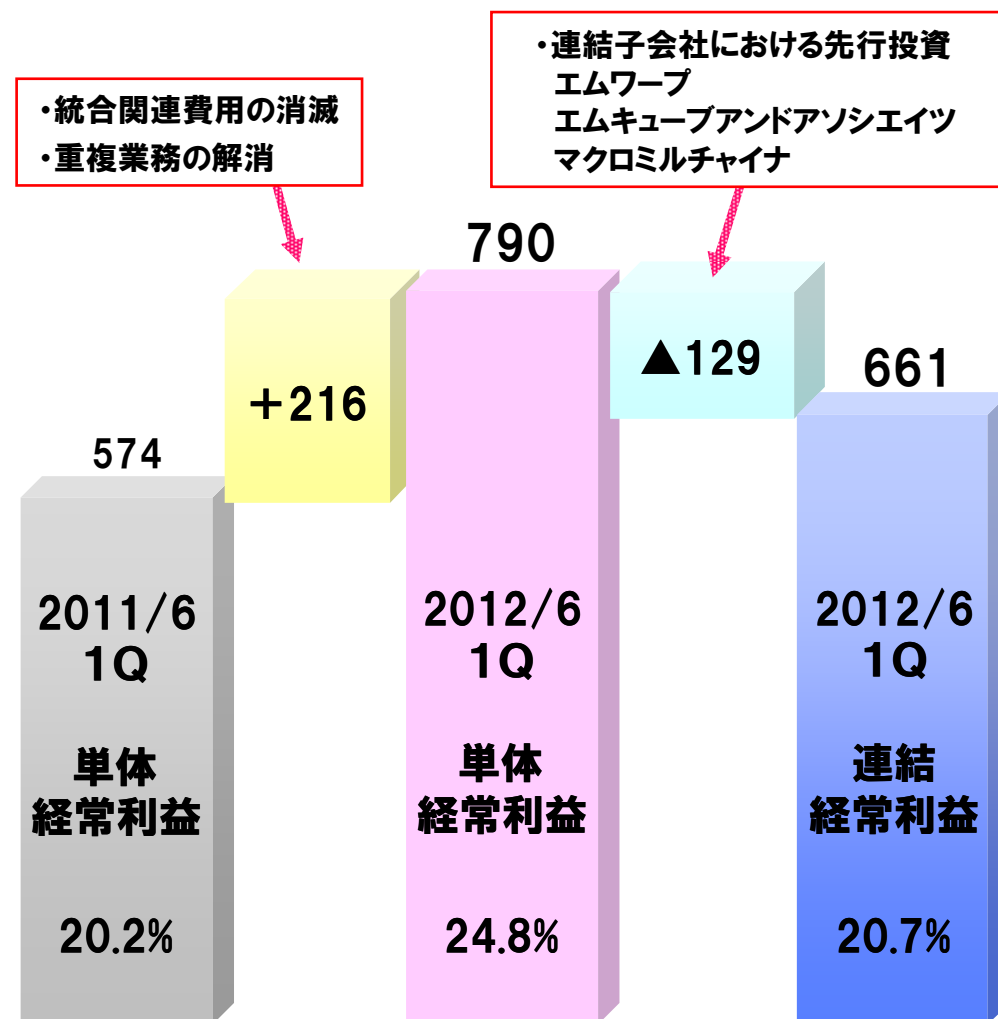
海外事業・新規サービスの取り組み

- **マクロミルチャイナ営業開始**
- **Facebook上でのマーケティング・リサーチサービス提供開始**

コスト構造の変化と利益分析

(単位:百万円)

単体	2011年6月期1Q		2012年6月期1Q	
	金額	百分比	金額	百分比
売上高	2,840	100.0	3,185	100.0
原価	1,483	52.2	1,541	48.4
人件費	391	13.8	422	13.3
モニタ費+外注費	719	25.3	827	26.0
その他	371	13.1	291	9.2
販売管理費	796	28.1	847	26.6
人件費	461	16.3	525	16.5
その他	335	11.8	322	10.1
経常利益	574	20.2	790	24.8
(連結経常利益)	582		661	
当期純利益	280	9.9	457	14.4



主要子会社の状況について

(単位:百万円)

✓ 連結子会社において、新規事業・周辺事業への投資を継続

■ 株式会社エムワープ



出資比率 90.25%
事業領域 新規事業
(スマートフォンアプリの提供)

	1Q実績	通期予算	進捗率
売上	0	0	—
経常利益	△65	△300	—
四半期(当期)純利益	△65	△300	—

✓ POPCORNに
続き、年末年始
にかけ新アプリを
リリース予定

■ 株式会社エムキューブアンドアソシエイツ



出資比率 74.875%
事業領域 DB事業
(QPRパネル構築、データ収集)

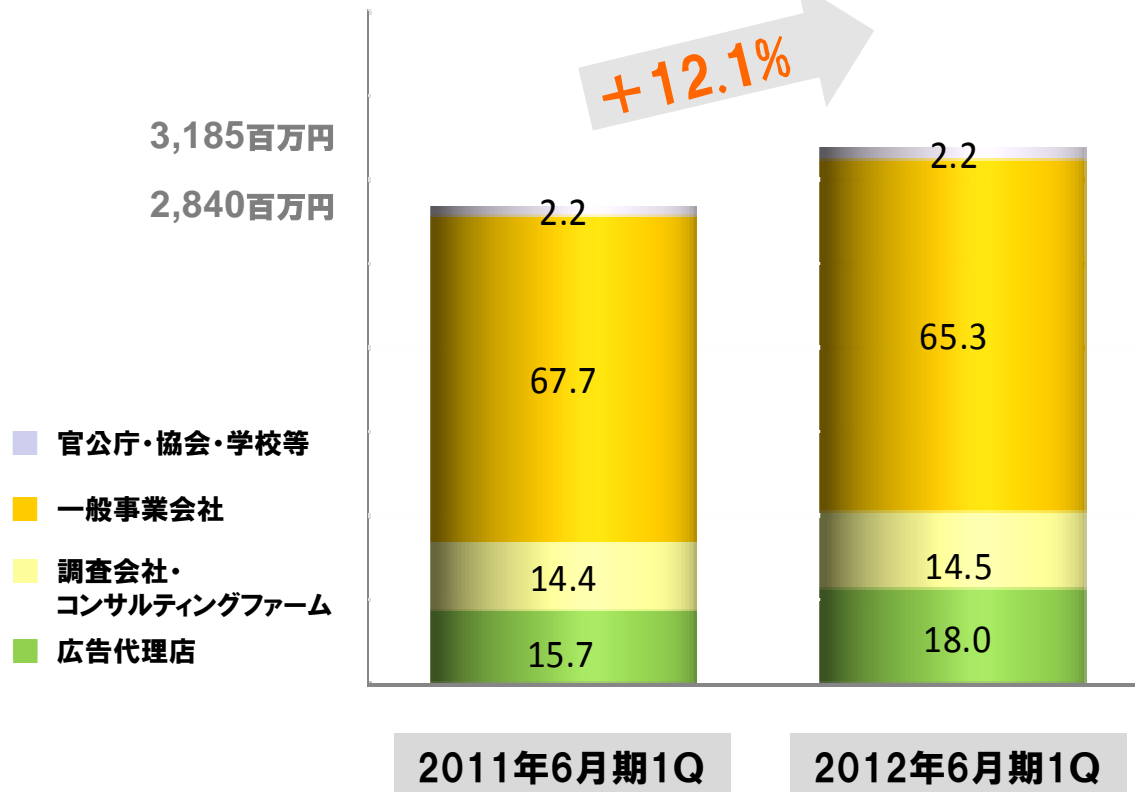
	1Q実績	通期予算	進捗率
売上	106	575	18.4%
経常利益	△44	△212	—
四半期(当期)純利益	△44	△212	—

✓ QPRモニタを
2011年7月より
3万人に増強

業種別売上高構成比(単体)

- ✓ 震災の影響が懸念されたものの、多くの業界において増収となった
→自動車・電気機器・流通は減収となったが、売上比率が少ないため影響は限定的
- ✓ YVIの前年7月実績を加味しても、増収を維持

(グラフラベルの単位:%)



売上高伸長業界

(マクロミル前年同期、金額比)

1. 広告代理店

+28.6%

+1.2億円

2. 日用品・薬品

+17.1%

+0.5億円

3. 調査会社・コンサル

+13.1%

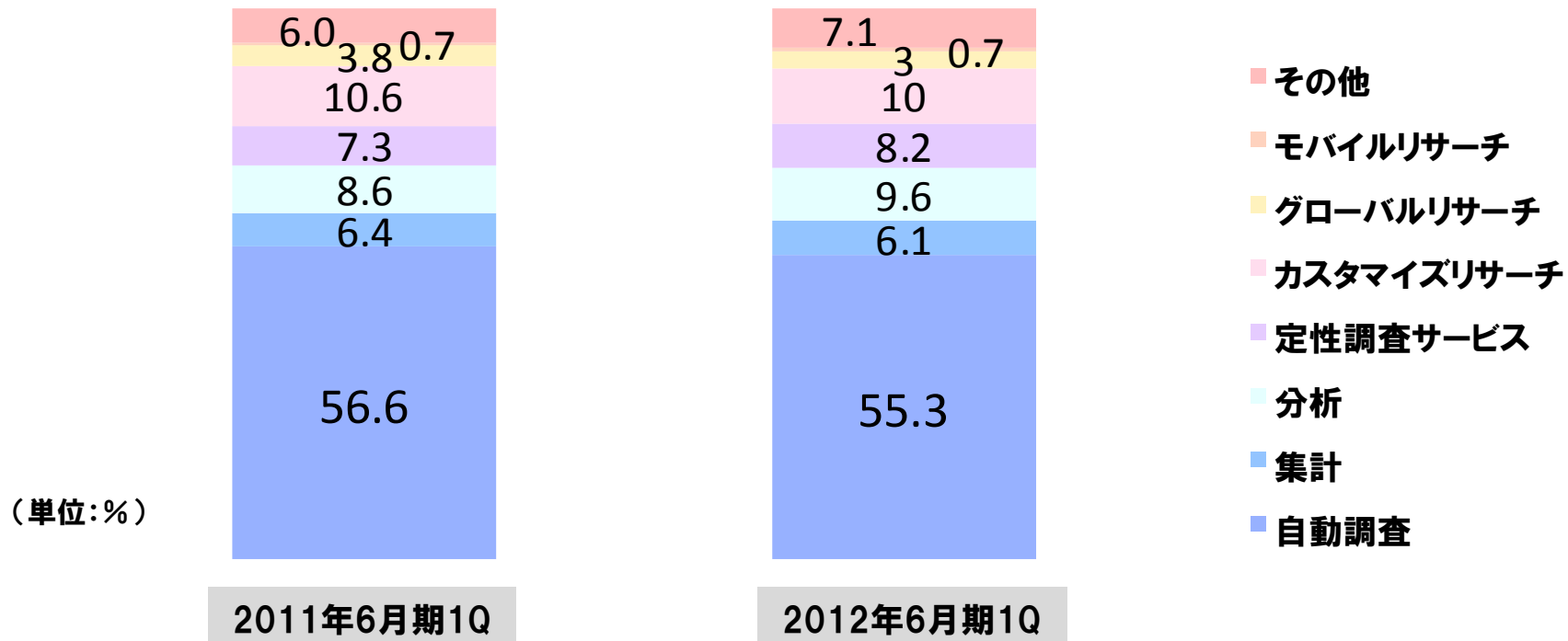
+0.5億円

商品別売上構成の変化(単体)

✓ ほぼ全てのサービスで増収となり、以下のサービスは特に大きく伸長

- 分析サービス 前年比 +26%
- 定性調査サービス 前年比 +26%
- その他サービス 前年比 +33%

✓ 前期に続き、外注費のコントロールに注力



その他(周辺)サービスの状況

- ✓ QPR、bdb、AIRsMEMBERSの3商品で、前年比+54.9%を達成
- ✓ QPRは協力モニタ数の拡大(1万人→3万人)が奏功し、大きく伸長



単価・稼働社数(窓口)・VIPの状況

指標	単位	2010年6月期			2011年6月期				2012年6月期
		2Q	3Q	4Q (通期)	1Q	2Q	3Q	4Q (通期)	1Q
Q毎 平均受注単価 (注1)	万円	70.3	72.9	70.0	79.7	82.2	83.5	78.7	81.3
Q毎 平均受注単価 (定性調査を1案件とカウント) (注1)	万円	68.3	71.1	68.5	77.3	79.1	80.0	75.5	78.3
Q毎 平均受注単価 (自動調査のみ) (注1)	万円	49.4	52.4	48.5	53.9	52.2	52.0	49.8	52.5
年間稼働社数 (注2)	社	995	1,270	1,441	904	1,386	1,675	1,895	985
年間稼働窓口数 (注2)	窓口	2,481	3,477	4,188	2,221	3,870	4,988	6,067	2,485
VIP社数 (注3)	社	144	155	144	242	240	240	229	254
VIP内Q平均1,000万円 以上売上高社数 (注4)	社	(25)	(29)	(27)	(59)	(58)	(55)	(53)	61

(注1) 2011年6月期の平均単価の算定には、旧YVIサービスは含んでおりません。最上段の平均受注単価は、定性調査を案件数に含めずに算定しています。

(注2) 各期累計表示です。期初から該当期間までに一度以上売上のあった社数/窓口数を表示しております。

(注3) 各期累計表示です。年間1,000万円以上売上の顧客をVIPと定義しております。

(注4) 各期累計表示です。

人員の状況

指標	単位	2010年6月期			2011年6月期				2012年6月期
		2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
従業員数 連結 ^(注)	人	297	297	309	605	553	545	557	566
従業員数 単体 ^(注)	人	288	289	298	596	542	528	542	541

(注)従業員数は契約社員・休職者を含みます。

✓ 人員職種別内訳

営業
約130名

運用
約90名

リサーチャー
約130名

その他・・・

事業企画、経営管理、
モニタサポート、スタッフなど

※執行役員以上と休職者はカウントしていません。

※2011年10月1日現在の人数です。

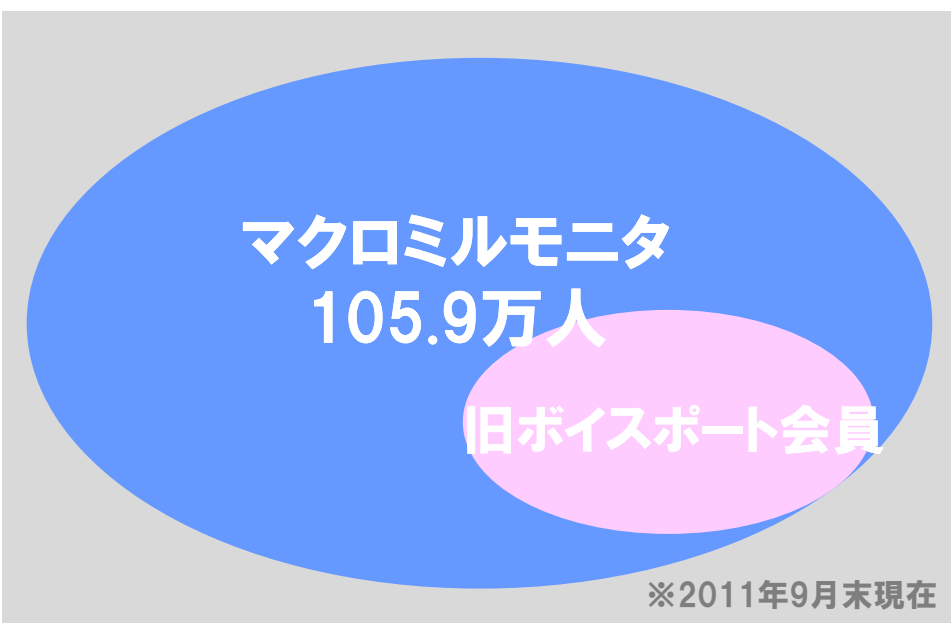
✓ 連結の人員増は、主にマクロミルチャイナの従業員増による

✓ 事業領域の拡大に伴い、2012年6月末の連結従業員数は約600人を計画

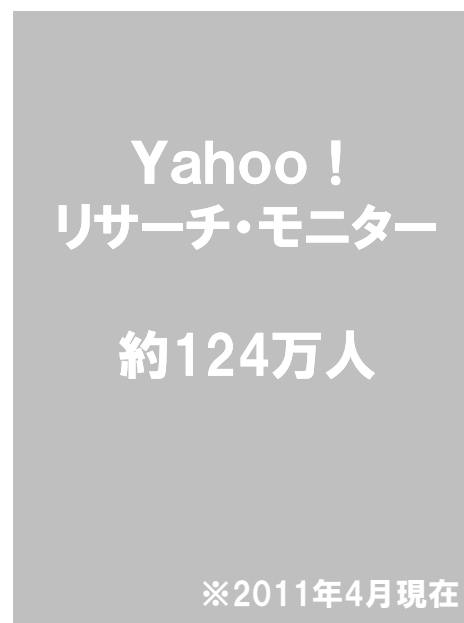
モニタの状況について

指標	単位	2010年6月期			2011年6月期				2012年6月期
		2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
マクロミルモニタ	万人	88.7	90.3	92.6	94.0	100.2	98.5	104.0	105.9

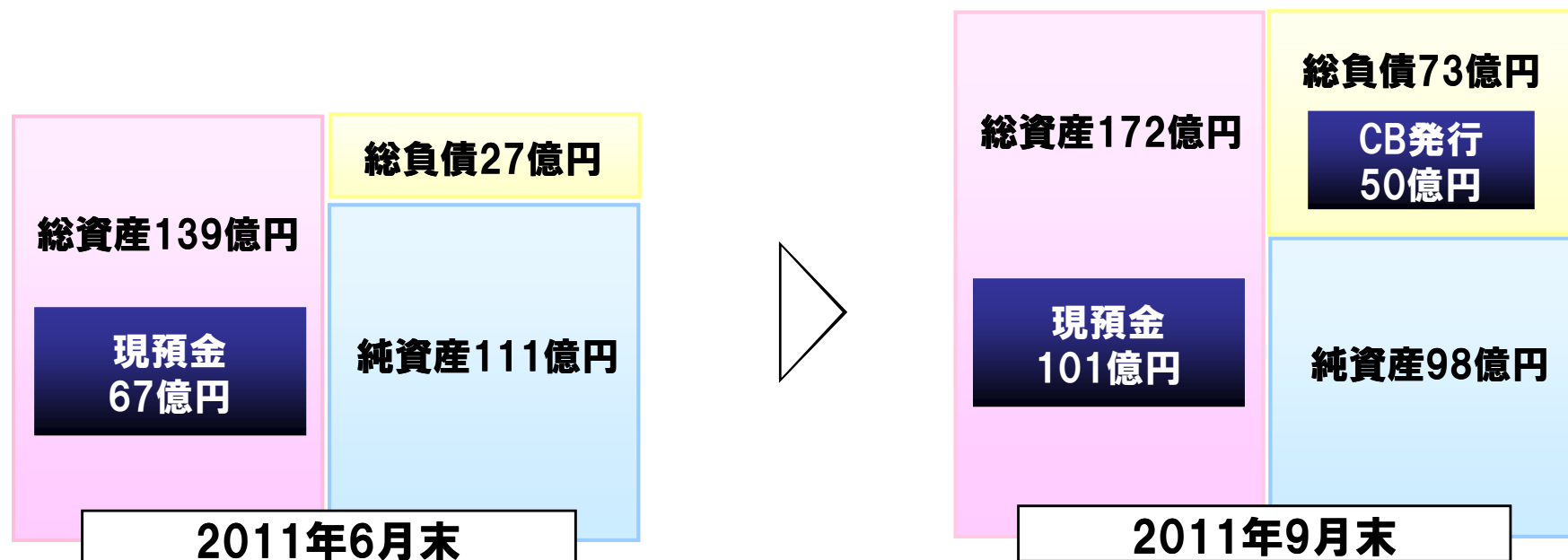
PCモニタ



モバイルモニタ



バランスシートの推移(連結)・資本政策



✓ CBの発行により、現預金と固定負債が50億円増加

- 使途**
- ① 25億円 「新たな事業ドメイン創出」のための研究開発、事業投資
「本格的な海外展開の加速」のための事業投資、M&A資金
 - ② 25億円 資本効率の向上に向けた自己株式の取得
→10月末までに1,624,700株(進捗率50.8%)、1,415,626,700円(進捗率56.6%)を取得済

2012-2014年 中期経営計画 (2011年8月3日発表)

(単位:百万円)

経営目標		2011年度実績	2012年度	2013年度	2014年度	2011年度比
連結売上高		12,210	14,200	15,500	20,000	+64%
経常利益		2,522	2,900	3,600	4,700	+86%
経常利益率		20%	20%	23%	24%	+4pt
		2011年度実績	2012年度	2013年度	2014年度	2011年度比
売上高内訳 (注)	国内マーケティング リサーチ事業 ※1	12,210	14,000	15,100	16,000	31%
	海外事業 ※2	-	200	400	1,000	-
	新規事業 ※3	-	-	-	-	-
	M&A(国内・海外)	-	-	-	3,000	-
【ご参考】		2011年度実績	2012年度	2013年度	2014年度	投資額合計
投資計画	システム投資 ※4	-	500	300	200	1,000
	新規事業投資	-	300	300	200	800
	M&A他投資	-	500	1,500	3,000	5,000

※1 ネットリサーチ+周辺事業を含みます。

※2 持分法適用会社のマクロミルコリアは除いております。

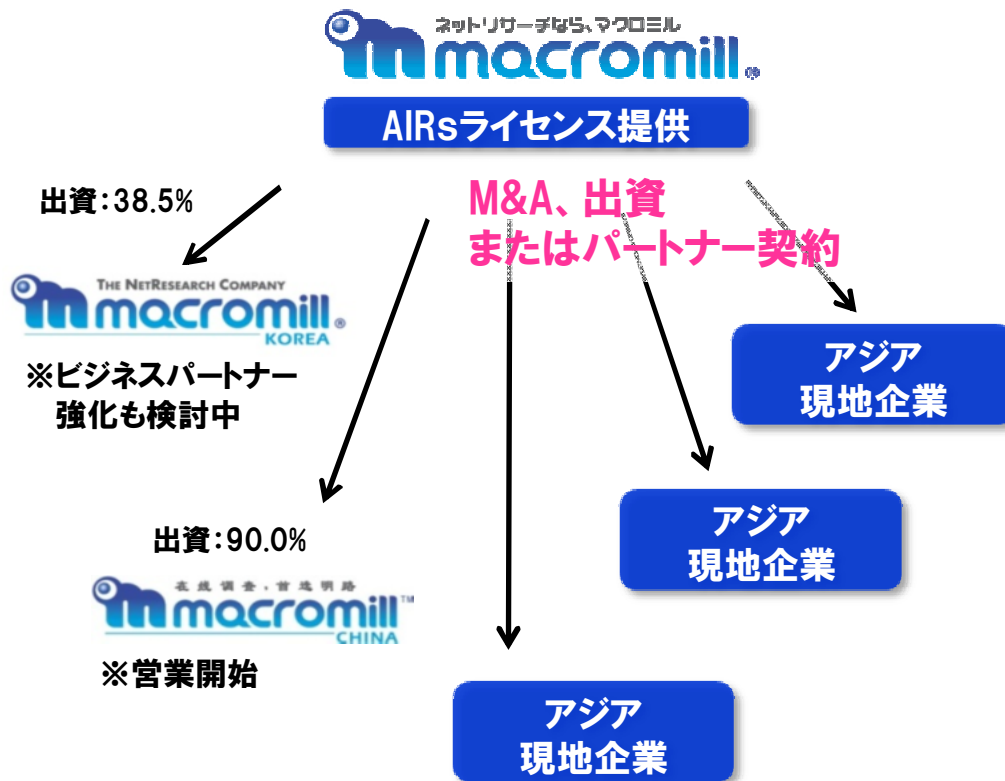
※3 新規事業による売上貢献は折り込んでおりません。

※4 海外展開を見据えたAIRsの多言語対応、マルチデバイス対応などを含みます。

海外事業の進捗について

✓ 2011年9月より、マクロミルチャイナ営業開始

海外事業展開イメージ

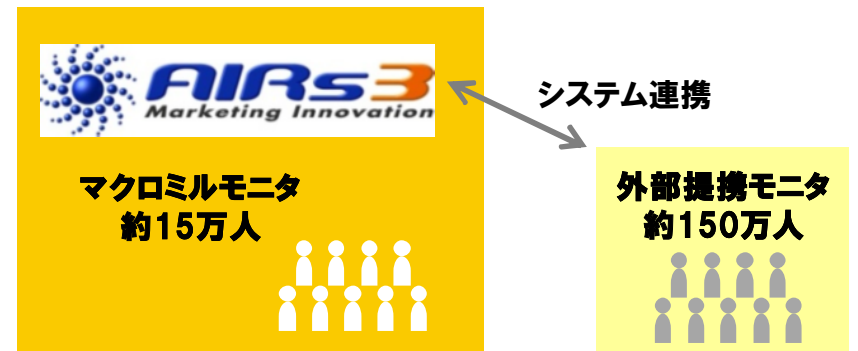


マクロミルチャイナの状況



出資比率	90%
事業領域	海外事業 (中国におけるネットリサーチ事業の運営)
従業員数	17名 ※現地採用人数
出向者数	4名 ※マクロミルより

- ✓ 日系企業、広告・調査コンサル業界を中心に営業活動を実施
- ✓ 自社モニタ、外部モニタとも拡大に向け準備中



電通グループとの新たな2つの取組みについて

取組み①

サービス 提供開始

◆Facebook
コミュニケーションリサーチ

- ✓ 電通と共同で開発し、10月より提供を開始

特徴

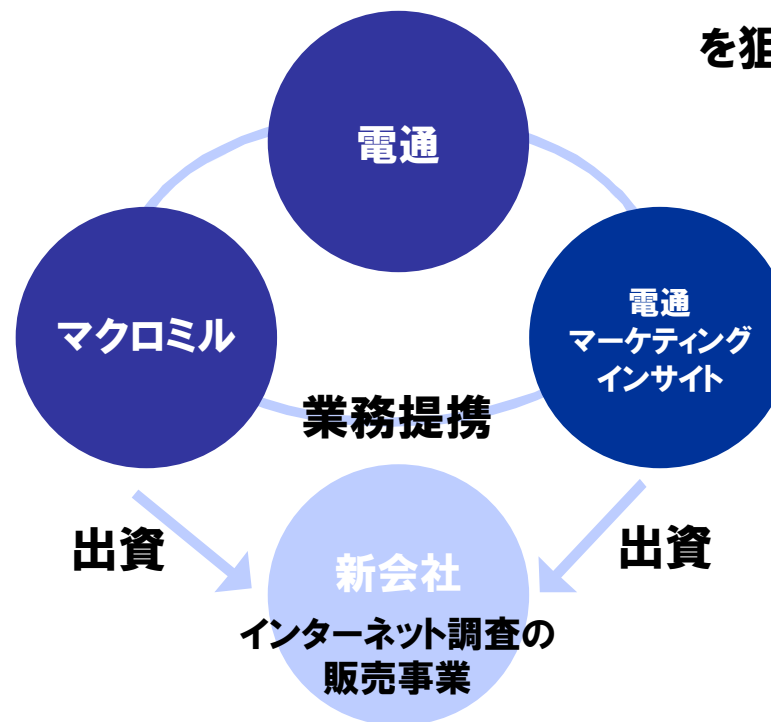
- ✓ AIRsを利用することで、Facebook上での高品質なリサーチが可能に
- ✓ Facebook 上のプロフィール情報と回答結果を関係づけた分析にも対応
- ✓ 既存のネットリサーチではターゲティングが難しい対象者への調査が可能
例：〇〇業界のA・B社に勤める
20代～40代の男性

取組み②

協議開始

◆電通グループとの業務提携
◆新会社設立

- ✓ マクロミルの事業基盤の安定化と強化
- ✓ 電通グループの事業拡大・収益性の向上を狙う



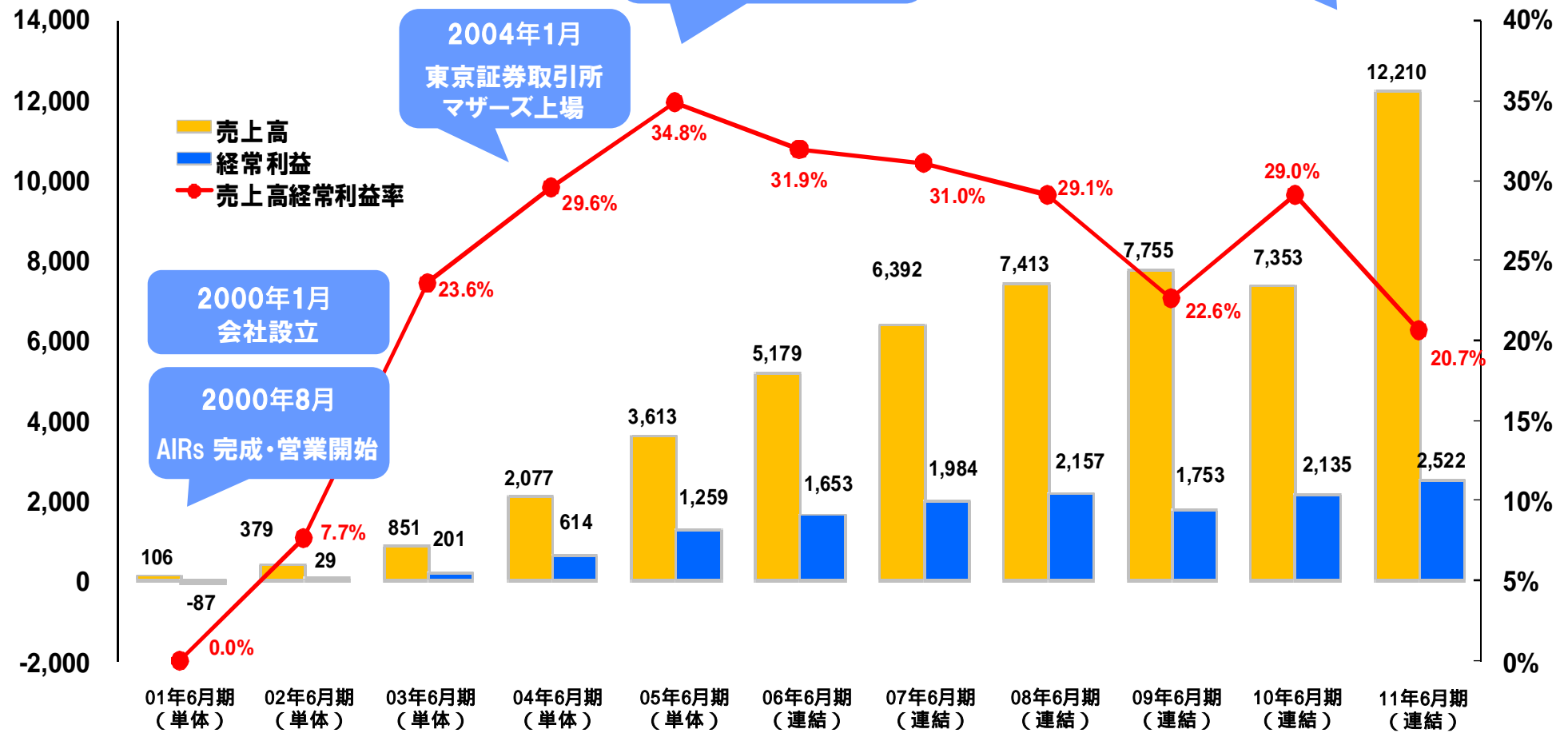
**日本最大最強
かつ
世界に類を見ないITマーケティング企業へ**



ご参考資料

(ご参考)沿革・業績推移

(単位:百万円)



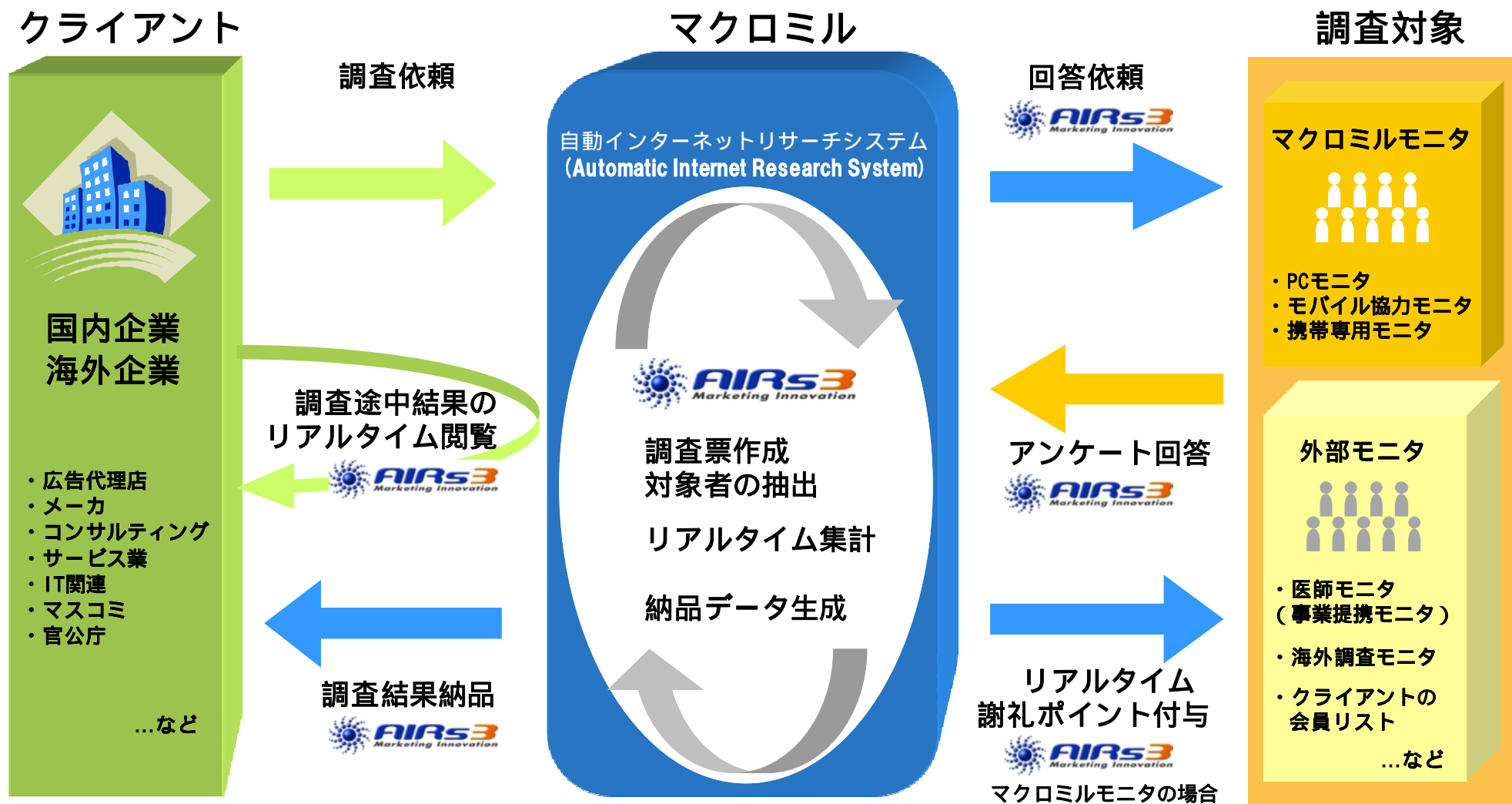
2010年8月
ヤフーバリューインサイト株式会社の
マーケティングリサーチ事業を
吸収分割により承継

2005年4月
東京証券取引所
市場第一部へ市場変更

2004年1月
東京証券取引所
マザーズ上場

2000年1月
会社設立
2000年8月
AIRs 完成・営業開始

(ご参考)ネットリサーチのサービスフロー



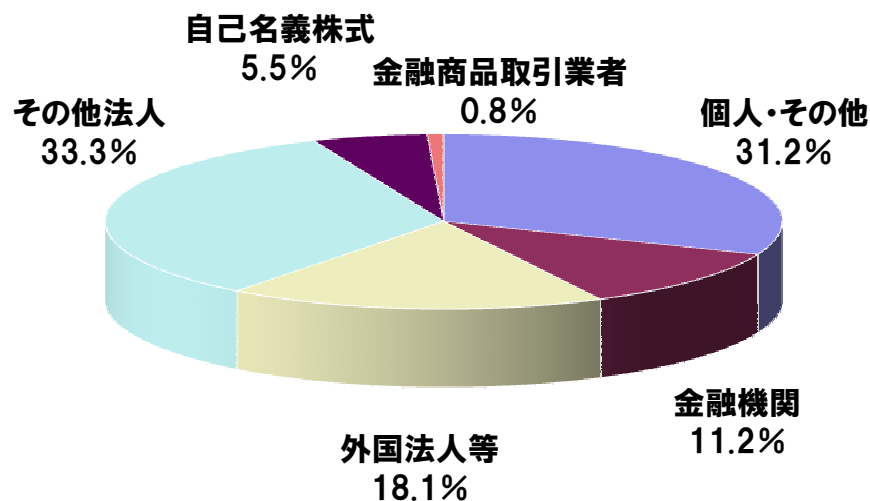
※ AIRsを利用した調査のサービスフロー代表例となります。調査内容等によっては、AIRsを利用しない場合やフローが変更となる場合があります。

※ 調査の企画設計が発生する場合はフローの前、調査結果の集計分析が発生する場合はフローの後となります。

(ご参考)株式情報

2011年6月30日時点

発行可能株式総数 83,712,000株
 発行済株式の総数 32,315,600株
 株主数 8,805名
 単元株式数 100株



大株主名	持株数(株)	持株比率(%)
ヴィーブス株式会社	4,598,400	14.23%
ヤフー株式会社	3,000,000	9.28%
株式会社バニラスカイ	2,314,400	7.16%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,783,400	5.52%
ゴールドマンサックスインターナショナル	1,773,500	5.49%
杉本 哲哉	1,000,000	3.09%
ノーザン トラスト カンパニー(エイブイエフシー) サブ アカUNT アメリカン クライアント	962,000	2.98%
柴田 聡	832,000	2.57%
福羽 泰紀	709,600	2.20%
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	708,800	2.19%

注1. 当社は自己株式1,774,200株を保有しておりますが、上記大株主には含めておりません。

注2. 持株比率は発行済株式総数を基準に計算しております。

注3. 上記株式会社バニラスカイは、当社代表取締役である杉本哲哉が代表を務める法人であります。

注4. ヴィーブス株式会社(旧YVI)は、ヤフー株式会社の連結子会社であります。

本資料に関するご注意

本資料の内容は、現在入手可能な情報から当社の経営陣が判断したものであり、その内容の正確性を保証するものではありません。

様々な要素により将来の事業を取り巻く環境が大きく変動することも考えられます。従いまして、将来の業績や結果につきましては、本日も説明する内容と異なる可能性があることをご了承ください。

— 本資料に関するお問合せ先 —

株式会社マクロミル 財務経理本部 IR担当

TEL: 03-6716-0706 FAX: 03-6716-0701

E-mail: ir@macromill.com